

本時のねらい

働くことによって社会や他者の生き方を支えるという仕事の意義を理解し、社会に貢献する生き方をしようとする実践意欲を養う。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

1 人 1 台のタブレット PC を活用し、他者と意見を共有することにより、様々な考えや感覚にふれ、共感性や他者理解を深めるきっかけにする。個人の考えや意見を班活動のメンバーやクラス全体に共有することを通して、課題に対して主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に学び合おうとする。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレット PC
- ・プロジェクター
- ・スピーカー
- ・デジタルホワイトボード (Google ジャムボード)
- ・フォーム作成ツール (Google フォーム)

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○国語の教材「何のために「働く」のか」についてふりかえる。 ・自分たちが働くことについて考えたことを思い出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドで学習した内容を振り返る。
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> ○白井さんの紹介動画を視聴する。 ○教材「失った笑顔を取り戻す」を読み、考える。 ・本文と動画の内容を照らし合わせる。 発問①白井さんが義肢装具士の仕事に就いたのはなぜだろう。 発問②白井さんが新たにスポーツ用の義足を作り始めたのはどうしてだろう。 ・中心発問についての意見をデジタルホワイトボード (Google ジャムボード) に書き込み、班で意見交換をする。 【中心発問】白井さんは、なぜスポーツ用の義足を作り続けたのだろう。 ○フォーム作成ツール (Google フォーム) で作成したふりかえりフォームに個人の考えを入力したあと、班で交流し、全体に発表する。 ・あなたにとって、仕事とはどんなものですか。 ・なぜそのように思いますか。 ・そのために、あなたはどのように生きていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・Chromebook で動画を視聴する。 ・挙手して発言することが苦手な生徒も考えを伝えやすいように、中心発問に対する自身の考えをフォームに記入する。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学習で気づいたことや考えたことを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習で感じたこと、発表を聞いて参考になったことや、班交流での気づいたことを Google フォームでまとめる。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真1 中心発問後のタブレットでの活動の様子



写真2 ジャムボードを活用して意見共有・交換する様子



写真3 本時の振り返りフォームに入力する様子

児童生徒の反応や変容

・タブレット PC を活用して、クラスの生徒の様々な意見を真剣に聞く様子が見られ、「仕事の意義について考えることができた」など振り返りの内容等も充実していた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・1 人 1 台タブレット PC を活用することで、日頃、発表が苦手な生徒や、書字に困難を抱える生徒の意見も引き出せる。また、動画を使うことによって、教材を読み解くことが困難な生徒も内容についてある程度理解し、発問について考え、意見交換することができる。
- ・提出したフォームが教員の Google ドライブにファイルで保存されるので、後日、生徒の変容を確認することが容易である。